

10月19日～21日 仙台で開催！ 「全国産業安全衛生大会」「緑十字展」の プログラムが確定しました！

さかきばらさだゆき

中央労働災害防止協会（中災防：会長 榊 原定 征・（一社）日本経済団体連合会会長）（注）は、本年10月19日（水）から21日（金）までの3日間、仙台市で「第75回 全国産業安全衛生大会」「緑十字展 2016」を同時開催します。

東日本大震災から5年という節目の年にあたり、全国産業安全衛生大会のプログラムに新設した「防災・危機管理分科会」では、沿岸部での津波被害の低減を考えるシンポジウム、震災当時の対応と復興をテーマとした講演、企業の取組事例の報告・発表などが行われます。

分科会は計12のラインアップで、労働安全衛生法の改正により新たな対応が求められているストレスチェック制度や化学物質のリスクアセスメントの実施、中小企業や第三次産業の労働安全衛生活動事例など、広範な分野の情報を共有できる構成となっています。

国内最大の安全衛生保護具・機器等の展示会「緑十字展」（入場無料）では、仙台での開催にあわせ、震災対策にかかる特別展示なども行います。初日の19日は、オープニングセレモニーを行います。

全国産業安全衛生大会、緑十字展の見どころなど詳細については、別添の【報道・放送の取材のお願い】およびリーフレットをご参照ください。

本大会・展示会は、産業界、行政、労働安全衛生関係者等が一堂に会し、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにする場であり、会期中、約1万人の参加を見込んでいます。

（注）中央労働災害防止協会は、昭和39年に労働災害防止団体にに基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、「企業の人材の育成」、「安全衛生の専門技術の提供」、「安全衛生情報の提供」など安全衛生の総合的な事業を行っています。

※この資料は、宮城県政記者会、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、自動車産業記者会、鉄鋼研究会に配布しています。

中央労働災害防止協会 教育推進部長 中屋敷 勝也

【照会・取材先】

中央労働災害防止協会 総務部 広報課長 高橋 まゆみ
（電話）03-3452-6542 （FAX）03-3453-8034
（E-mail）koho@jisha.or.jp